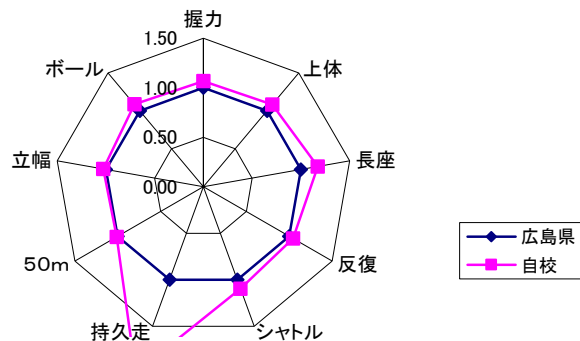


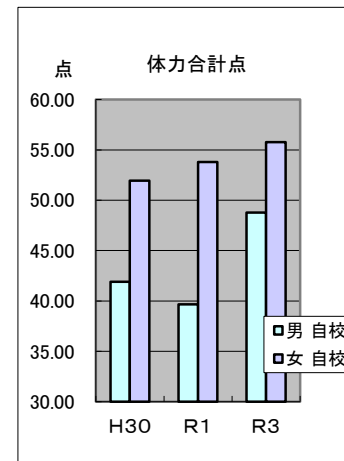
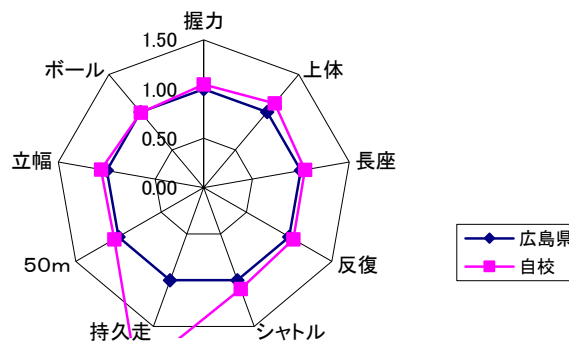
男子の体力合計点 学校 48.78点 県平均 43.19点

体力・運動能力調査比較(中2男子)



女子の体力合計点 学校 55.76点 県平均 50.88点

体力・運動能力調査比較(中2女子)



R3体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

- ① 50m走(呉市の課題種目)
2学年は男女ともに県平均・全国平均を上回っているが、依然呉市の平均を下回っている。
1・3学年は男女ともに県平均・全国平均を下回っている。全国平均と自校平均で行ったt検定では、有意差も認められる。
- ②(中学校区の課題種目) ハンドボール投げ
男子は全学年とも県平均・全国平均を上回っている。対称的に女子は全学年で県平均・全国平均を下回っている
- ③(自校の課題種目) 立ち幅跳び
全学年男女とも県平均・全国平均を上回っている。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走) 具体的な数値目標 (男子7"80, 女子8"50)	具体的な取組内容 保健体育の授業で行う準備・補強運動の中で、スピード向上も目的としたメニューを取り入れる。(変形ダッシュなど) 5月に行われる体育大会のトラック競技も見据え、短距離走の指導(フォーム確認, ポイント指導, タイム向上のための練習)を徹底する。
②中学校区の課題種目 (ハンドボール投げ) 具体的な数値目標 (男子25m, 女子15m)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) 「ボールを投げる」経験を積ませることももちろん行うが、身体の使い方や力の入れ方を身に付けさせるためにスポーツリズムトレーニング等を取り入れる。
③自校の課題種目 (立ち幅跳び) 具体的な数値目標 (男子230cm, 女子190cm)	具体的な取組内容 スポーツリズムトレーニング等を取り入れるほか、準備運動の中で縄跳びなどを行い、瞬発力を鍛える。

※ 具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)